

△ 注 意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「本体の組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 電動ドライバーなどの使用はお止めください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- 壁などとの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなどを直接置かないでください。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったたりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、かけてあるもの、置いてあるものを全ておろしてからしっかり持って移動してください。
- 本製品に使用している材料は、ホルムアルデヒド放散量の少ないものの使用に努めていますが、においが気になる場合は、部屋の換気をしたり、風通しの良いところに置いてください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

定期的に各部が緩んでいないか点検してください。

## プラナットの調整方法

木ねじの下穴には固定のため、プラナットが入っています。プラナットのねじ穴がずれて木ねじが入らない場合は、プラナットの向きを調整してください。

⊕ドライバー  
プラナット  
木ねじ

※プラナットが浮いている場合は、ねじ穴の向きを調整しながら押込んでください。

下穴とねじ穴の向きがずれている。

⊖ドライバーで向きを調整する。

下穴とねじ穴を同じ向きにする

### 株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

## 0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。  
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

Lot No.

250207D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



# ハンガーラック ビスカーナ40W/80W

## 取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もういつでも見られるように大切に保存してください。

| 品 番       | 組み立てサイズ (cm) |       |        | 耐荷重 (kg)※1 |        |
|-----------|--------------|-------|--------|------------|--------|
|           | 幅            | 奥 行   | 高 さ    | 棚板 (1枚あたり) | ハンガーバー |
| BC4017-HR | (約)40        | (約)40 | (約)169 | (約)20      | (約)20  |
| BC8017-HR | (約)80        |       |        |            |        |

※1 耐荷重の値は、均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

## 内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。(※横バー、ハンガーバー、棚板、背板はBC4017+HRの図です。BC8017+HRは図とは長さが異なります。)

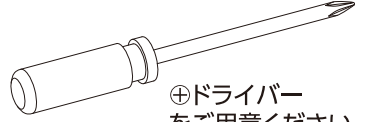
| 部品名 | ねじA     | ねじB     | ねじC      | ねじD     | 六角レンチ | アジャスター |
|-----|---------|---------|----------|---------|-------|--------|
| 部品図 |         |         |          |         |       |        |
| 数 量 | 4(+予備1) | 2(+予備1) | 26(+予備1) | 2(+予備1) | 1     | 4      |

| 部品名 | 横バー                        | ハンガーバー                     | 脚(上) |
|-----|----------------------------|----------------------------|------|
| 部品図 | <br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります | <br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります |      |
| 数 量 | 1                          | 1                          | 2    |

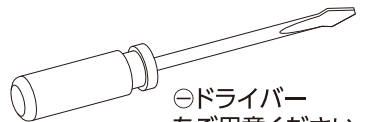
| 部品名 | 脚(下) | 棚板(大)①③                                   | 棚板(大)②                     |
|-----|------|-------------------------------------------|----------------------------|
| 部品図 |      | <br>※ねじ穴位置に違いあり<br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります | <br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります |
| 数 量 | 2    | 各1                                        | 1                          |

| 部品名 | 棚板(小)                      | 背板                         |
|-----|----------------------------|----------------------------|
| 部品図 | <br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります | <br>※BC8017+HRは図とは長さが異なります |
| 数 量 | 1                          | 各1                         |

### 必要な工具



⊕ドライバー  
をご用意ください。  
※組み立てに使用します。

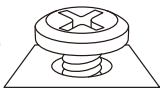


⊖ドライバー  
をご用意ください。  
※プラナットの調整に使用します。

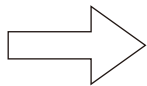
### 組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

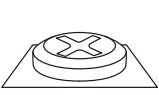
ねじを7～8割ぐらい  
仮締める。



仮締め



ねじをしっかりと  
締める。

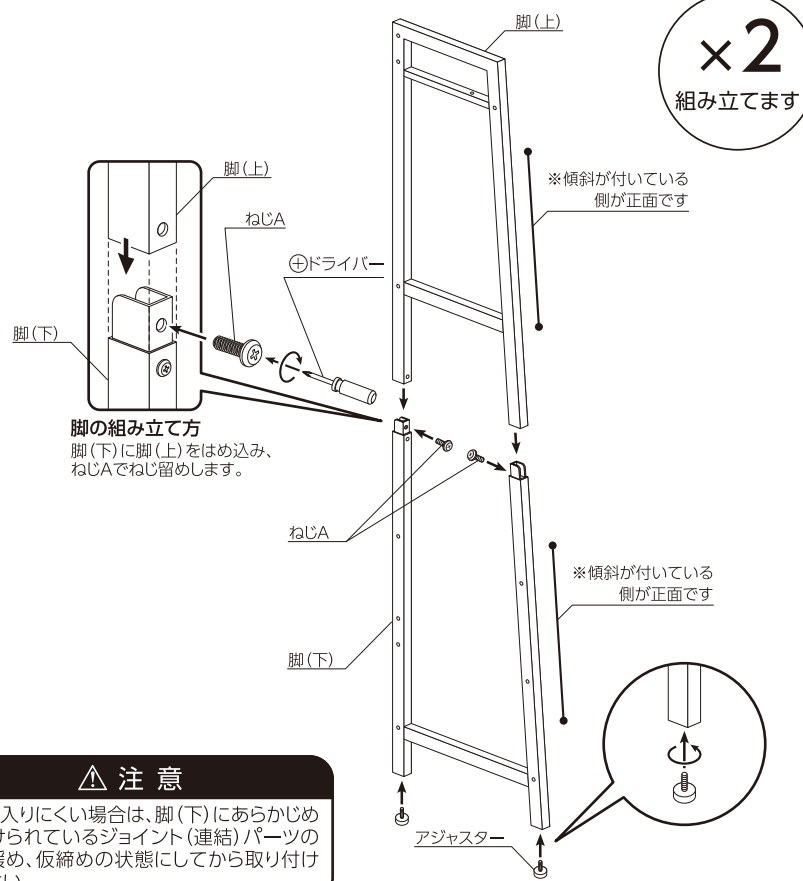


しっかりと締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。

## 1 脚の組み立て

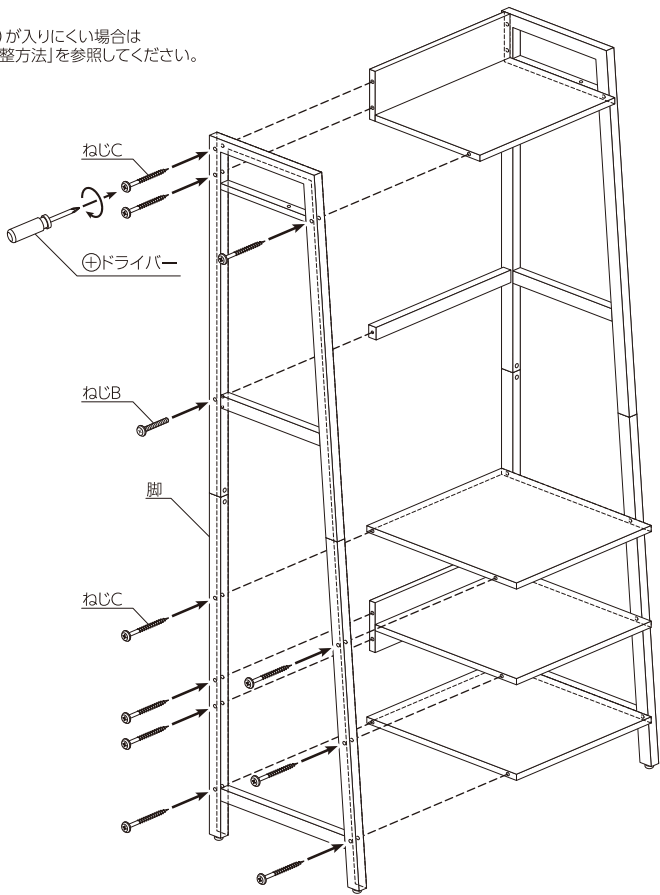
脚を組み立てます。脚(下)にアジャスターを取り付けます。



## 4 脚の取り付け

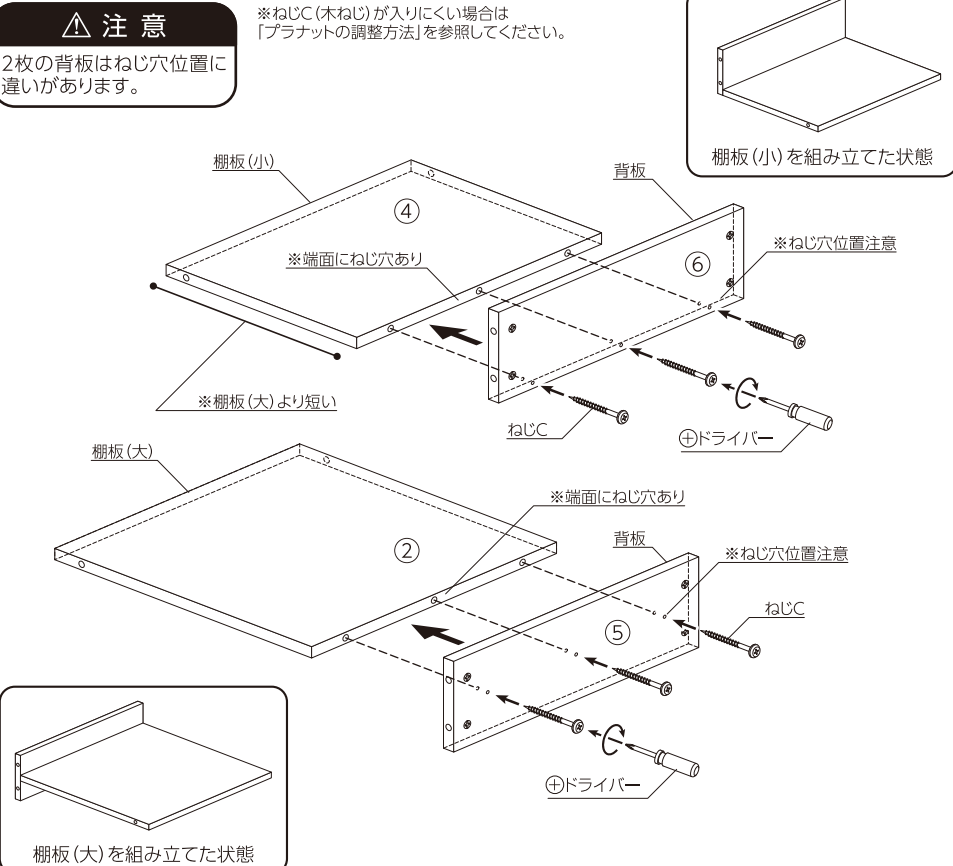
3で組み立てたものに脚の左側を取り付け、仮締めしていた全てのねじをしっかりと締めます。

※ねじC(木ねじ)が入りにくい場合は「ブラナットの調整方法」を参照してください。



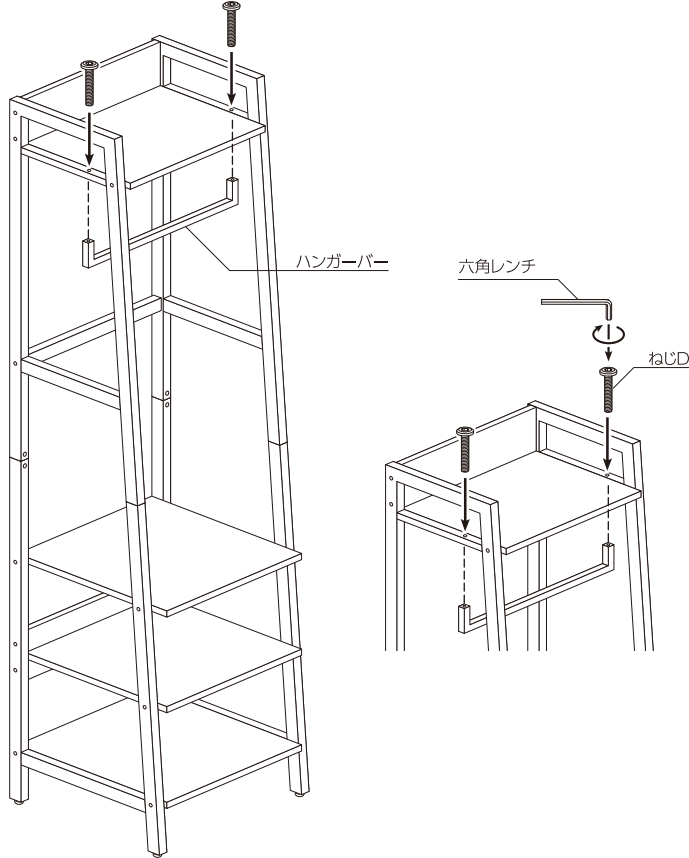
## 2 棚板の組み立て

棚板(小)と棚板(大)にねじCで背板を取り付けます。



## 5 ハンガーバーの取り付け

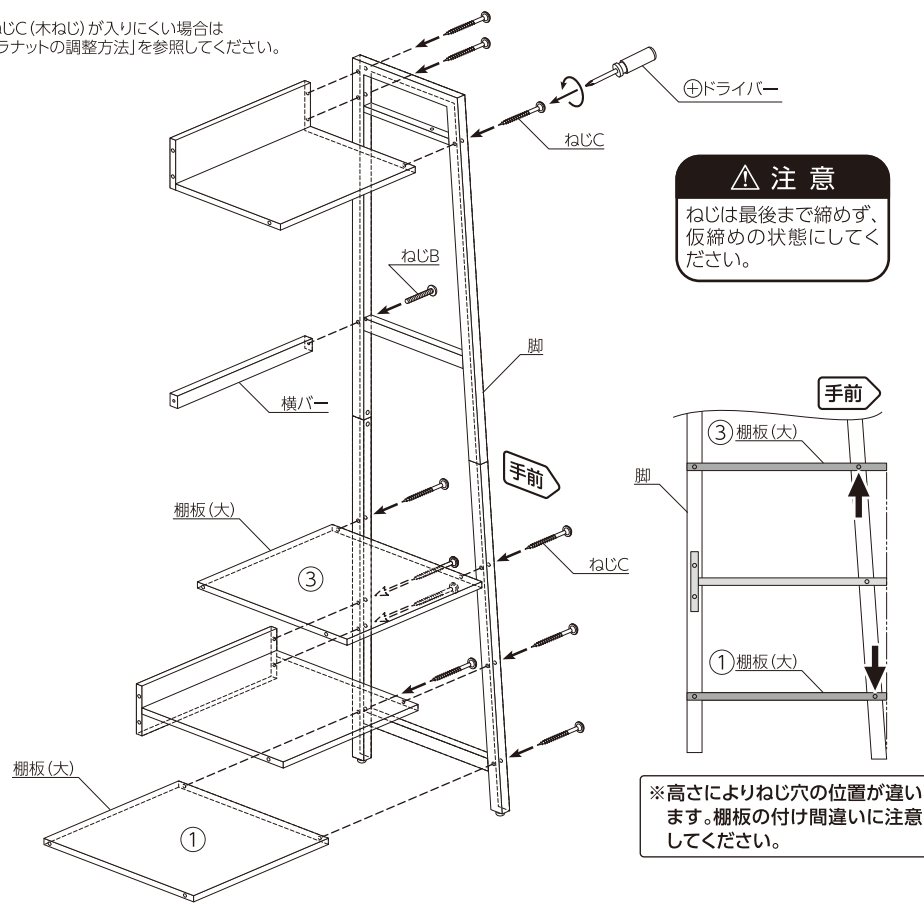
ハンガーバーを取り付けます。



## 3 棚板・横バーの取り付け

2で組み立てたものと、棚板(大)、横バーを脚の右側に仮締めします。

※ねじC(木ねじ)が入りにくい場合は「ブラナットの調整方法」を参照してください。



## 6 完成

しっかり組み立てられているか確認して完成です。

△ 注意  
定期的にゆるみがないか確認してください。

△ 注意  
ガタつきがある場合は、アジャスターを回してガタつきがないように調整してください。

